

平成24年度日本ELVリサイクル機構定期社員総会特別号

去る6月15日（金）都内の会議場にて日本ELVリサイクル機構の平成24年度定期社員総会が開催されました。国内では東日本大震災からの復興が思い通り進まず、国際的な紛争や信用不安が世界情勢を混沌とさせております。正に‘内患外憂’の真ただ中と言える状況下での社員総会であり、かつ、今回が役員改選の時期でもあることから、ELV機構の将来を見通す上で極めて重要な総会であったと申せましょう。本総会において新たに選任された正副代表理事四名の方からご挨拶を頂きましたのでお披露目します。

代表理事

河村 二四夫

平成24年度通常総会にてELV機構の代表理事に指名頂いた河村自動車工業の河村二四夫です。山梨県カーリサイクル組合、TCR会長、リ協の政策担当理事を務めています。栗山義孝前代表理事には東日本大震災の支援活動を纏めあげられご苦労さまでした。歴史に残る偉業です。私は団塊の世代の最後の代表理事であり、新執行部に託された課題の一つ目は、次世代にELV機構を無事引き渡す事と思っています。二つ目は、経済環境の変化に業界対応が遅れないよう、関係団体、省庁と連携を密にして対策を講じることです。三つ目は、機構が業界団体の中核として、業界全体の地位向上に資する取組みを推進することが必要であると思います。世界経済のうねりが日本中を揺るがしていますが、環境保全と資源循環は不滅であり、世の中で重要な役割を果たしている自信と誇りを外部に発信するべきとの考えを皆様と共有することをお誓いし代表理事就任の挨拶とします。□



副代表理事

伊丹 伊平

前期と今期の‘ジョイント’役として留任することとなりました。前期 常任役員会で方向付けした組織改革の推進、関連業界との連携によるELVの付加価値創造、自動車リサイクル業界としてのアイデンティティの確立の三点を今期の事業計画の中で具体化させることがジョイントの役目だと自覚しています。個人的には、全く自信はありませんが、やる気満々の新常任役員の皆さんに引っ張って頂きながら役目を果たしていきたいと思っています。会員の皆様にも全面的にご協力を頂きますよう、情報の発信を密に行きます。それを受け取り、投げ返して下さいますよう、よろしく御願い致します。□



副代表理事

長谷川 利彦

ELV会員各の皆様、初めまして。この度ELV機構副理事長を仰せつかりました長谷川利彦と申します。昨年よりNGP代表を務めております。個人的には、富山県にて自動車リサイクル業を営んでおります。ELV関連の仕事につきまして、今回が初めての活動になりますので不慣れな点が多々あると思いますがよろしくご指導お願いいたします。今後の方向性はまだ未知数ではございますが、自動車リサイクル法の評価と見直しの時期も間近に迫っておりますので、その中で、我々実務に関わっているものの意見が少しでも反映されますよう取り組んでいく所存であります。



又、日本のリユース部品の使用頻度が欧米諸国と比較して未だ半分にも満たない状況であることから、今後はリサイクル協議会と共に、損保各社、国土交通省様、日整連様のご協力を頂きながら、一般ユーザーの認知向上を目指していきたいと考えます。

どこまで出来るかはわかりませんがELV会員の皆様のご理解ご協力を頂きながら任期中の業務に取り組んでまいりますのでよろしくお願い致します。□

副代表理事

吉川 日男

(株)シーパーツの専務取締役を務めます吉川です。この業界に入り込んで早31年目、学生時代の親の手伝いを含めると35年にもなります。学校で専攻したのは、応用計測分野の統計的解析をもとにした人間工学でしたが、現在はそれを活用した業界専用のシステムソフトを自社用に開発して使用しています。現場から事務職、管理職までが共有できるソフトは、諸般の事情が分からぬ外部の業者には任せられません。自分の経験をもとに、解体業界に必要なシステムを世界の人々と共有できるようにと思っております。



さて、自動車リサイクル法の出現は、我々の業界にさまざまな変化をもたらしました。私たちは、社会貢献の重要さとコンプライアンスの順守を以前にまして意識しなければ生き残れない時代になりました。これを社会から我々業界への警告として受け止めることが肝要でしょう。一方で、我々の業界自身、数々の悩みや要望も抱えています。それらを、皆さん共々、関係省庁や関連団体の方々に発信していこうと思います。継続は力なりの精神で頑張りたいと思いますのでどうかご協力のほどよろしくお願い致します。

中でも、資格制度の構築や、解体技術の高度化は、将来の経営戦略に必要不可欠な事項です。我が国独自の自動車リサイクルシステムは世界中で注目されています。日本の自動車リサイクルが世界へ発信する重要なシステムとなるよう我々が標準化を構築しましょう。□

平成24年度 日本ELVリサイクル機構 定期社員総会速報 ～写真で見る総会報告～

《定期社員総会》

総会議長に金澤寿幸氏(理事・関東中B)を選出



辻隆雄氏(理事・九州B)による開会宣言



平成23年度の活動報告を行う栗山義孝前代表理事



委員会報告を行う大橋副代表理事(写真左)と伊丹副代表理事(写真下)



新たに代表理事に選任され、挨拶に立つ河村 二四夫氏。(写真左)

新代表としての抱負、覚悟を力強く述べ、社員・会員の協力を要請されたのに引き続き、新役員の紹介を行った。
一列に並ぶ新役員の方々(写真右) (新役員の顔触れはP4をご参照ください)



《会員交流会・懇親会》



会員交流会の司会を務めた酒井 康夫新理事・総務部会長



会員交流会で意見を述べる会員の皆様



懇親会の席上、退任の挨拶をさす栗山前代表理事と着任の挨拶をする河村二四夫新代表



河村新代表から花束を贈り新旧交代を



河村新代表に紹介されて居並ぶ新役員の皆様



出席者全員で被災地支援の記録映像を観る



被災車両処理活動協力会員全39社を代表して感謝状を受け
とる (株)ホサカ自動車商会 保坂勇社長(山梨県)

《ご挨拶を頂いたご来賓の皆様》



経済産業省自動車課
自動車リサイクル室長
小野 正 様



環境省大臣官房企画課
リサイクル推進室長代理
豊住 朝子 様



自動車再資源化協力機構
代表理事
加藤 忠利 様



自動車リサイクル促進センター
理事・事務局長
斉藤 和紀 様

平成24～25年度
一般社団法人 日本ELVリサイクル機構 役員名簿 (敬称略)

役 職	氏 名			
代表理事	河村 二四夫			
副代表理事	伊丹 伊平	長谷川 利彦	吉川 日男	
理事	高橋 敏	平地 健	金森 弘元	高野 和憲
	西川 正克	湯浅 隆雄	松田 和生	酒井 康雄
	永田 則男	金澤 寿幸	羽鳥 貞雄	清水 信夫
監事	寺谷 優	大橋 岳彦		
相談役	栗山 義孝	榎本 擴		
名誉顧問	南 可昭	北口 賢二		



そして、その後



厳しい向かい風を予測しつつ船出した**河村丸**ではありましたが、少なくともその夜は順風満帆、新旧役員、会員の皆様入り混じってよい懇親が図られたのではないのでしょうか。会員の皆様におかれては、新しい執行部を温かく見守って頂き、これからの機構の活動に対しまして倍旧のご協力、ご理解を賜るようお願い致します。